

石のひつじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の周辺歩き セツ森

12月4日(日)、平尾台の周辺地域(行橋市、みやこ町)にあるセツ森をボランティアの皆さんと散策しました。コース:センター～千貫岩～ラクダ山～セツ森～塔ヶ峰～内ノ蔵橋～旧道～千貫岩～センター。まずはラクダ山に登り尾根筋を辿り、セツ森を目指しました。セツ森山頂付近には樹齢が数百年はありそうなスダジイの巨木林があり、うっそうとしています。大人6人が手を回してやっと届くほどの巨樹(胸高直径2.5m超)もありました。林床にはイチヤクソウの群落が見られました。また、小さなお社(入覚・妙見社)があり、神様を祀っています。入覚の別所地区だけの「みょうけん」祭りを毎年9月27日に行っているようです。山頂一帯は神域で女人と酒は禁制となっています。「石のひつじだより」No.92(平成20年3月)で、七積と誤って紹介しましたが正しくはセツ森でした。



☆ イベント報告 ☆

「草紅葉観賞ハイキング」11月27日(日)

晩秋を彩る草紅葉を観賞しながらゆっくりと散策。コース:センター～牡鹿洞～助佐穴～見晴台～水取りの穴～エノハの淵～茶ヶ床(昼食)～深窟～山神社～センター。今年はあまり紅葉がはつきりせず風景としては見応えがありませんでしたが、メガルガヤ、アリトウグサ、ミツバツチグリなどの草紅葉を見つけました。リンドウ、ウメバチソウなどの花もまだ咲いていました。参加者:一般26人、ボランティア6人、スタッフ1人



「ミニ門松作り」12月18日(日)

今年で4回目を迎えた人気イベント。お正月を前に、家族でオリジナルのミニ門松を楽しく作りました。自然素材の材料集めや竹加工などに苦労しましたが、参加者の満足した笑顔に、お手伝いしていただいたボランティアの方々も喜んでいました。これでお正月に年神様を迎える準備が出来ました。参加者:一般46人、ボランティア7人、スタッフ2人



「カルスト文化祭」作品展示

絵画(油絵・パステル・水彩画)や写真(風景・洞窟)、アートフラワー、俳句、野草カレンダーなど多種類の応募がありました。どの作品も平尾台を個性的に表現しています。2月29日まで1F展示室やエレベータホールに展示していますので、皆さんお誘い合せの上ご観覧ください!



☆ イベント情報 ☆

● 散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。開催日:平成24年1月7日(土) 3月までの毎月第一土曜日に実施します。時間:9:00～15:00

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成24年1月20日(金) 時間:10:00～15:00 定員:10名(材料費:2,000円)

● 不動坂ハイキング

不動坂や千仏坂などの旧道巡りハイキング 開催日:平成24年1月22日(日) 時間:9:30～15:00 定員:30名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

● カルスト文化祭

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。展示数:約70点 開催日:12月1日(木)～2月29日(水) 場所:センター1F展示室

平尾台の生きもの

先月に続きカマキリの特集です。平尾台に生息するカマキリの卵のうを探してみました。今まで見たことのあるカマキリ5種の内4種の卵のうを見つけました。残念ながらコカマキリの卵のうは、まだ発見出来ません。卵のうの中に約200個の卵が入っており、成虫になるのは約1%です。



昆虫(カマキリの卵のう)

卵のうの大きさは、種類により形も大きさも様々です。チョウセンカマキリやオオカマキリの卵のうは割と目立ちます。



石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は翌日）

平尾台の竹林伐採

福岡県と北九州市の許可を得て実施しています。



伐採前
2011年4月29日



伐採中

1月12日 伐採後

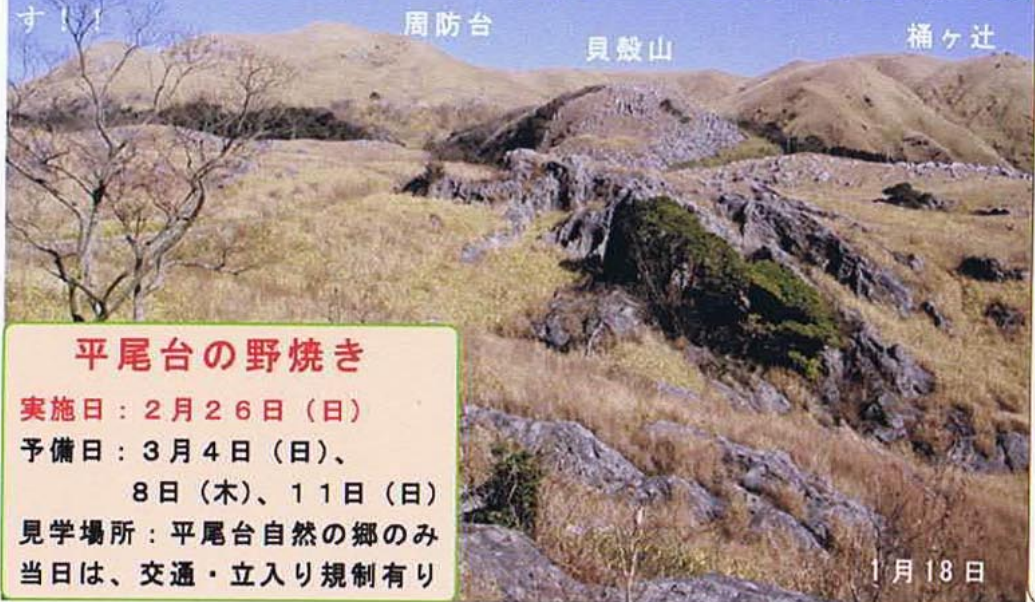
平尾台町内会や農業団体である東谷興農会などの地元有志が立ち上がり、平尾台にはびこっている竹林の伐採を、昨年秋より着手しています。昔日の景観を取り戻し、動植物の保全維持（生物多様性維持）を目的にしています。伐採範囲は北九州国定公園内の特別保護地区・特別地域です。当センターも町内会長より要請があり、本年1月よりセンターのボランティアに声を掛けて取り組んでいます。伐採した竹は2月末の野焼きの時に一緒に燃やします。数年かけて伐採・焼却を繰り返す予定です。



平尾台の枯野風景

枯れ草にも植生による色彩の違いがあり、よく観察すると面白いです。

冬の平尾台は、枯れ草の中にピナクル（石灰岩柱）が点在する、優し味わいのある草原となります。この風景も2月下旬の野焼きの後、黒々とした表情に変わります。この時期は空気が乾燥しており、火気には十分注意してください！野焼き前に山火事で真っ黒ってことにならないようお願いいたします！



周防台

貝殻山

桶ヶ辻

平尾台の野焼き

実施日：2月26日（日）
予備日：3月4日（日）、
8日（木）、11日（日）
見学場所：平尾台自然の郷のみ
当日は、交通・立入り規制有り

千仏橋改修

行橋側にある千仏不動への参道にかかる木製の千仏橋は、老朽化の為、昨年の12月にコンクリート製の橋に変わりました。風情はなくなりましたが安全性は改善されました。



☆ イベント報告 ☆

「不動坂ハイキング」1月22日（日）

当日は、あいにくの雨模様となりました。朝は小雨だったのですが、昼前には雨風が強くなり、昼食はセンターに帰って摂りました。コース：センター～牡鹿洞～こむそう穴～ぬかみそくぼ～不動坂～千仏不動～千仏寺跡～千仏橋～千仏坂～千仏鍾乳洞～堂金山～不動山～コスモス洞～センター。車道（県道28号線）が1994年に開通するまで、行橋市側からは、千仏坂や不動坂を歩いて登っていました。今回、不動坂を下り千仏坂を登り返し、往時の人々の様子を思い浮かべました。途中、千仏不動（鍾乳洞内のお堂に不動明王を祀っている）にも寄りました。また、堂金山から不動山にかけては千仏谷越しの絶景を楽しみました。
参加者：一般15人、ボランティア9人、スタッフ1人



「アートフラワー講座」1月20日（金）

いつも楽しく和やかな雰囲気での講座です。「平尾台 野の花の会」の山岸美代子さんが講師をしています。今月はコバギボウシ、ハハコグサ、ツワブキなどのお花を布や針金で作りました。毎月、第三金曜日に研修室で開催しています。参加者：講師1人、生徒14人



散策コース整備ボランティア 1月7日（土）

2月下旬に実施される野焼きを前に、木製案内板や九州自然歩道の案内板、制札、木製杭などを火から護る為に、周囲の草刈を行いました。参加者：ボランティア9人、スタッフ1人。



☆ イベント情報 ☆

● 散策コース整備ボランティア ●

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日：平成24年2月4日（土） 3月までの毎月第一土曜日に実施します。
時間：9:00～15:00

● 鍾乳洞探検（臼臼洞） ●

鍾乳洞の中を探検する初心者ケイビング
開催日：平成24年2月5日（日）
時間：9:30～15:00
定員：30名（小学4年以上）
参加費：高校生以上1,500円、小中500円

● アートフラワー講座 ●

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成24年2月17日（金）
時間：10:00～15:00
定員：10名（材料費：2,000円）

● 鍾乳洞コウモリ観察会（牡鹿洞） ●

コウモリなどの洞窟性生物を観察します。
開催日：平成24年2月19日（日）
時間：9:30～12:00
定員：30名
参加費：高校生以上300円、小中200円

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

● カリスト文化祭 ●

平尾台をテーマにした絵画、写真、俳句、工作物など、一般募集した作品を展示中。
展示数：約70点
開催日：12月1日（木）～2月29日（水）
場所：センター1F展示室

今月の一枚

サツマイナモリ（アカネ科）

花期：12月～5月
1月20日



薩摩稲森

ドリーネ内の石灰岩の岩陰にひっそりと咲いていました。

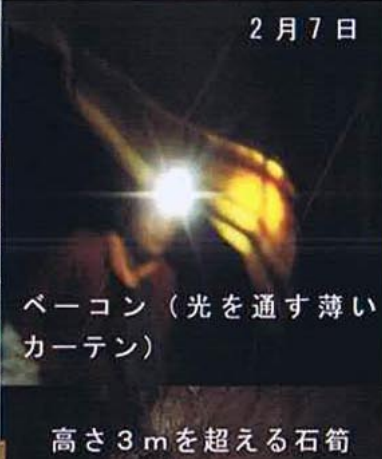
石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号
TEL093-453-3737 FAX093-452-3739
ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>
〈開館時間〉9:00～17:00
〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の鍾乳洞 芳ヶ谷第三洞

現在は、洞窟保護の
為、立入禁止になっ
ています。

カルスト学の浦田健作博士の案内で、芳ヶ谷第三洞の洞窟視察を行いました。洞口から傾斜約60度の狭い岩の裂け目に沿って降りていきます。降り始めにワイヤー梯子を使い、数箇所の狭い通路は穴の形状に合わせて体を振りながら少しずつ通り抜け、必死の思いで降りました。地底には巨大空間が広がっており、美しい様々な鍾乳石が鎮座していました。石筍、つらら石、ストロー、ベーコンなど二次性生物の美しさや造形は間違いなく平尾台随一です。天井部分が崩落した不安定な石灰岩上に石筍が林立している箇所や、高さ3mを超える大きな石筍など見事な造形に息を呑む思いでした。過去、第三洞が芳ヶ谷水流の吸込み穴(ポノール)だったのですが、現在は第二洞のある場所まで後退しています。この地下空間発見後、貴重な鍾乳石を保護する為に、洞口に立入防止柵を設け、中に入れないように施錠しています。



ベーコン(光を通す薄いカーテン)

高さ3mを超える石筍



ストロー

つらら石

石筍

幾重にも垂れ下がるカーテン

二次性生物の宝庫



崩落した岩盤の上に発達した石筍の並木

石筍

半透明なストロー



石筍の上に来た滴椀(スブラッシュカップ) 二次生成物の展示

石柱

今月の一枚 イノシシ(猪)

雪の中、「平尾台自然の郷」臨時駐車場で土を掘り返していたイノシシです。ミミズなどの食べ物を探していたようです。(写真提供:平尾台自然の郷)



☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞探検(目白洞)」2月5日(日)

一般参加者が、30代40代と元気が良く、予定より少し奥の第一プールまで入りました。コースは、第一ホール～第二ホール～第二プールまでの折り返しで、帰りは水流コースも通りました。つらら石、ベーコン、石筍などを観察しながら洞窟探検を楽しみました。冬眠中のキクガシラコウモリ、コキクガシラコウモリやカマドウマやヨコエビなどの生き物も観察しました。参加者全員がまた参加したいと、とても好評でした。参加者:一般5人、ボランティア7人、スタッフ1人)



つらら石やストローなどの説明

帰りの水流コース

コキクガシラコウモリ

ボランティア研修

「鍾乳洞コウモリ観察会下見」2月12日(日)

牡鹿洞で冬眠中のコウモリ観察会の下見を行いました。キクガシラコウモリが、いつもとは若干違った場所で約300頭ほど天井や壁にぶら下がっていました。今年は寒い日が多いせいかわずら洞の堅穴を降りる階段や獣骨殿への石段が所々凍っていました。残念ながら2月19日(日)のイベントは積雪チェーン規制で中止となりました。参加者:ボランティア7人、スタッフ1人)



死んでいたキクガシラコウモリ

キクガシラコウモリ

☆ イベント情報 ☆

● 散策コース整備ボランティア

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日:平成24年3月3日(土)
予備日:3月10日(土)
時間:9:00～15:00

● 焼け野原ハイキング

野焼き後のカルスト台地観賞ハイキング
開催日:平成24年3月11日(日)
時間:9:30～15:00
定員:30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日:平成24年3月16日(金)
時間:10:00～15:00
定員:10名(材料費:2,000円)

● 第12回平尾台グリーン大作戦

みんなの平尾台をみんなの手できれいにしよう。(平尾台グラウンドワーク)
開催日:平成24年3月24日(土)
(予備日)3月25日(日)

時間:10:00～13:00 当日受付可
参加者にはぜんざいのおもてなしあり

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

● 野草写真展

平尾台自然の郷野草研究会の愛らしい作品。
展示数:約70点
開催日:3月1日(木)～4月30日(月)
場所:センター1F展示室

作品展「四季平尾台を布花に」

開催日:2月18日(土)～3月4日(日) 野焼き写真展も同時開催
場所:新北九州空港2F団体待合室 中。新北九州空港をご利用の際はお立寄り下さい。
出展者:山岸美代子と平尾台の野の花の会



野焼き写真展

開催日:2月18日(土)～3月4日(日)
場所:新北九州空港3Fエントランス



石のひっじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の鍾乳洞 断層ヘリクタイトの穴

洞窟保護の為、
立入禁止。

カルスト学の浦田健作博士の案内で、「断層ヘリクタイトの穴」の視察を行いました。平尾台では唯一の貴重なヘリクタイトが観察出来ます。つらら石や壁面に無数についています。そのほか洞内には波打つカーテンなどの美しい鍾乳石がたくさんあり、十分な保護が必要!

つらら石の表面にできたヘリクタイト

つらら石の折れた面に更に二つのつらら石が成長



ヘリクタイトブッシュ

別のつらら石の表面にできたヘリクタイト

波打つカーテン



ヘリクタイトのブリッジ

ヘリクタイト(曲がり石): 微細な管から滲み出した水によってできる鍾乳石。様々な形、大きさ、方向に成長する。ヘリクタイトが密生したものをヘリクタイトブッシュと呼びます。太いもので小指ほど。

石筍



今月の一枚

今年のゲストランナーにはロンドンオリンピック出場決定の中本健太郎選手(安川電機)も出場しました。

3月18日(日)



平尾台クロスカントリー

平尾台の生きもの



モズ(モズ科) 百舌

2月19日



2月23日
毛虫(ガの幼虫)

2月23日
ミミズ

はやにえ

3月12日

センター敷地内に生えているナワシログミのトゲに、モズのはやにえを見つけました。ミミズが多いのですが、小さいカメムシもはやにえにしており、びっくり。モズは平尾台では留鳥です。

ヤマカガシ(山標蛇) 有毒

2月23日の暖かな陽気に誘われて冬眠から一時的に目覚めたヤマカガシです。この個体は赤や黄が色抜けしています。通常はもっとカラフルです。(写真提供: 平尾台自然の郷)



2月22日

アメンボの冬眠

とある洞窟の入口付近にぶら下がっていたつらら石の下部にアメンボの成虫を見つけました。アメンボは年数回世代交代を繰り返すのですが、秋の成虫は越冬して、春に交尾を行い卵を産みます。越冬しているアメンボの姿はあまり見つかっていないようです。

☆イベント情報☆

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日: 平成24年4月7日(土)
予備日: 4月14日(土)
時間: 9:00～15:00

●カルスト台地ハイキング

野焼き後のカルスト地形と早春の野草を楽しむジオハイキング
開催日: 平成24年4月8日(日)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成24年4月20日(金)
時間: 10:00～15:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日: 平成24年4月21日(土)
予備日: 4月28日(土)
時間: 9:00～15:00

●大平山ハイキング

カルスト地形と野草を楽しむ新緑ハイキング
開催日: 平成24年4月29日(日)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

●野草写真展

平尾台自然の郷野草研究会の愛らしい作品。
展示数: 約70点
開催日: 3月1日(木)～4月30日(月)
場所: センター1F展示室



石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

野焼き 3月20日(日)



自然の賜からの見学



野焼き後(3月21日)



今年の野焼きは、2月26日(日)の予定が雨や強風などの悪天候の影響で延期を重ね、やっと3月20日(祝)に実施できました。今年は午前と午後
の野焼き順序を入替えました。枯草の状態や風の影響で全体的にすっきりと燃えていない所が多く、焼け残りの多い、ちょっと残念な野焼きになりました。

○野焼き従事者：総勢約300人
火入れ従事者(約70人)
消防、自衛隊、行政など
○野焼き面積：約380ha

平尾台の生きもの

平尾台や周辺で見つけた生き物を紹介します。今回は、センターと小倉側山麓の井手浦地区で昆虫とヘビを見つけました。



4月12日
井手浦の山ザクラの葉を食べていたハムシの仲間です。体の緑が半透明です。
(体長) 5.3-6.2mm
(分布) 本州、四国、九州、沖縄
(食べ物) サクラ、リンゴ、ナシなどの葉。



4月9日
センターで小さな金属光沢のカメムシを見つけました。動きが早く、なかなか写真を撮れません。
(体長) : 6-9mm
(分布) 北海道、本州、四国、九州、沖縄
(食べ物) ハムシ類の幼虫や成虫の体液を吸う。草むらにいる。
(生態) 成虫越冬、年3回発生。



4月12日
井手浦で、日向ぼっこをして体温をあげているシマヘビを6頭も見ました。
(体長) 80-150cm
(分布) 北海道、本州、四国、九州
(食べ物) ネズミ、小鳥、トカゲ、カエルなど
(生態) 冬眠から覚めたヘビは春に交尾を行ない、7-8月に卵を産みます。

☆ イベント報告 ☆

「第12回 平尾台クリーン大作戦」3月24日(土)

開会式では、小倉南区木下区次長の挨拶をいただき、10時30分から12時までゴミを拾いました。参加者186人(地域企業72人、地域住民22人、一般個人27人、一般団体32人、行政2人、センターボランティア



「カルスト台地ハイキング」4月8日(日)

野焼き後の見晴らしの良いカルスト台地を散策しました。コース：センター～山神社～深窪～キス岩～岩山(昼食)～中峠～茶ヶ床(トイレ)～エノハの淵～水取りの穴～見晴台～助佐穴～木ノ戸洞～虚無僧穴～大久保～牡鹿洞～センター。ドリーネの水取りの穴や助佐穴に降りてみま



☆ イベント情報 ☆

●女性のための初級登山教室
女性初心者を対象とした入門編(座学と実践)
開催日：平成24年5月6日(日)
時間：9:30～15:00
定員：30名
講師：佐々木公裕氏(環境省自然公園指導員)

●アートフラワー講座
平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成24年5月18日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●生物多様性維持ボランティア☆
平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成24年5月19日(土)
予備日5月26日(土)。
時間：9:00～15:00

●春の野草観察会
シランなどの春の野草を観察します。
開催日：平成24年5月20日(日)
時間：10:00～15:00
定員：30名(お出かけ交通対応)

●野鳥(カッコウ)観察会
カッコウ、ホトトギス、ホオアカなどの野鳥をのんびり観察します。
開催日：平成24年5月27日(日)
時間：8:30～12:00
定員：30名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

●野草写真展
平尾台を愛する写真家の野草写真
出展者：中島洋一氏
展示数：33点
開催日：5月1日(火)～6月30日(土)
場所：センター1F展示室



石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

ボランティア研修

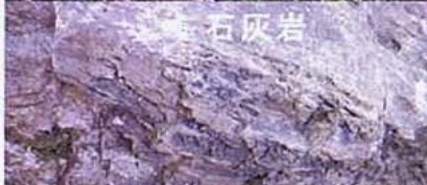
「地学ハイキング」

5月12日(土)

講師に大阪経済法科大学客員教授、日本洞窟学会会長の浦田健作博士を迎え、平尾台の地形・地質について勉強しました。

- ①石灰岩基底部の塩基性片岩(おそらく海底火山溶岩)との境界
- ②岩壁に発達した大きなトウファ鍾乳石
- ③光水ドリーネのランプロファイアー岩脈と地形。

④三笠台の断層岩 など、博士の長年に渡る研究の一端に触れる事が出来ました。ボランティアの皆さんからは活発な質問が飛び交い、予定時間を1時間も延長する熱気でした。とても有意義な研修となり、これからの平尾台ガイドの参考になりました。参加者：講師1人、ボランティア14人、スタッフ1人



今月の一枚

植物の帯化

今年は、花や茎が異常な形をした植物が目につきました。帯化という植物の奇形の一種で、綴化や石化ともいいます。帯化は、植物の茎頂にある成長点の分裂組織に異常が生じることで起こり、茎や根、果実、花などが垂直に伸長したり、リボン状に平坦になるといった外見的变化が見られるそうです。帯化は、分裂組織の突然変異や遺伝的な原因のほか、細菌の感染や昆虫、ダニなどによる傷害を受けることで生じるとされています。(参照:インターネットウイキペディア等)



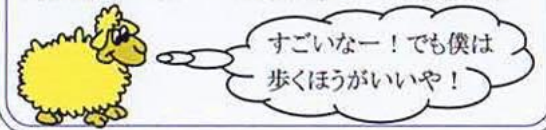
平尾台トレイルランニング

写真提供:平尾台自然の郷



4月15日に今年で三回目のレースが開催されました。男女コース別優勝タイム

	(男子)	(女子)
17kmコース	1:19:03	1:38:59
40kmコース	3:01:08	3:52:43



☆ イベント報告 ☆

「大平山ハイキング」4月29日(日)

新緑の草原に咲く野草を愛で野鳥のさえずりを聞きながらのんびり歩きました。野焼きで露出した石灰岩の形が色々な動物や顔に見え、子ども達も楽しかったようでした。コース:センター～山神社～深窪～鞍外し～大平山(昼食)～小穴～キス岩～茶ヶ床(トイレ)～深窪～山神社～センター。参加者:一般27人、ボランティア9人、スタッフ2人



「女性のための初級登山教室」5月6日(日)

環境省自然公園指導員の佐々木公裕氏が講師となり、佐々木氏が主催する西登会メンバーのサポートを受けて実施しました。女性を対象とした初めての試みです。安全に自然を楽しむ山の登り方を学びました。コース:センター～山神社～下穴～大平台～大平山(昼食)～キス岩～中峠～茶ヶ床(トイレ)～深窪～山神社～センター。参加者:一般10人、講師1人、ボランティア8人、スタッフ1人



「春の野草観察会」5月20日(日)

三班に分かれて、シランやタカサゴソウ、ジャゲツイバラなどのお花を観察しました。コース:センター～見晴台～不動山～堂金山(昼食)～エノハの淵～茶ヶ床(トイレ)～深窪～山神社～センター。参加者:一般31人、ボランティア8人、スタッフ2人



☆ イベント情報 ☆

● 散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。開催日:平成24年6月2日(土) 予備日:6月9日(土) 時間:9:00～15:00

● 初夏の虫観察会

主に花に集まるハナムグリやカミキリムシなどの虫を観察します。開催日:平成24年6月3日(日) 時間:9:30～15:00 定員:30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。開催日:平成24年6月15日(金) 時間:10:00～15:00 定員:10名(材料費:2,000円)

● 生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動。開催日:平成24年6月16日(土) 予備日6月23日(土) 時間:9:00～15:00

● 広谷湿原野草観察会

ノハナショウブなど初夏に咲く湿原性の野草を観察します。開催日:平成24年6月24日(日) 時間:9:30～15:00 定員:30名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

● 野草写真展

平尾台を愛する写真家の野草写真展。出展者:中島洋一氏 展示数:33点 開催日:5月1日(火)～6月30日(土) 場所:センター1Fエレベータホール

● きのこと写真展

福岡県などに生育するきのこ生態写真展。出展者:福岡きのこの友の会 展示数:63点 開催日:6月1日(金)～9月30日(日) 場所:センター1F展示室

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

梅雨期の広谷湿原

カルスト台地平尾台に奇跡的に存在する広谷湿原に咲く梅雨期の野草を紹介いたします。(広谷湿原は、非石灰岩地帯からの水が、鬼の唐手岩(貫入岩)でせき止められ、さらに水を通しにくい火山灰の層がある為に湿地が形成されたとされています。)

トキソウ(ラン科)



環境省指定希少種Ⅰ
福岡県絶滅危惧ⅠA
北九州国立公園指定植物
5月～6月

ゴウソウ(カヤツリグサ科)



5月～6月

アブラガヤ(カヤツリグサ科)



7月～10月

カキラン(ラン科)



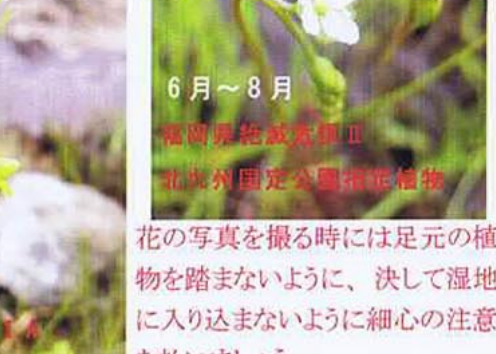
6月～7月
北九州国立公園指定植物

ノバナシヨウク(アヤメ科)



福岡県絶滅危惧ⅠB
北九州国立公園指定植物
6月～8月

コバノトンボソウ(ラン科)



6月～8月
福岡県絶滅危惧Ⅱ
北九州国立公園指定植物

花の写真を撮る時には足元の植物を踏まないように、決して湿地に入り込まないように細心の注意を払いましょう。

平尾台の生きもの

平尾台で暮らす生き物を紹介しています。日常生活では、なかなかお目にかかれぬ生き物たちです。



イタヤカミキリ(カミキリムシ科)
6月10日
(体長) 20-28mm
(時期) 5月～9月
(食樹) ヤナギ類、イタヤカエデ
(分布) 北海道、本州、四国、九州



オオヒラタシテムシ(シテムシ科)
6月10日
(分布) 北海道、本州、四国、九州
(体長) 18-23cm
(食べ物) 生き物の死骸など



シユレーゲルアオガエル(アオガエル科)
6月8日
(体長) ♂3-4cm、♀4-5.5cm
(産卵期) 4～6月
(食べ物) 昆虫類、節足動物

ヤマヤナギの葉の上にいるカミキリムシを見つけました。周りを探してみると交尾中のものを発見。ヤマヤナギは非石灰岩地帯にしかないため、今まで気がつかなかったカミキリムシでした。

森の掃除屋さんの存在。地上を這い回り、見た目も食生活も、ちょっとねーと思うかもしれませんが、この虫たちがいるから、死骸などが片付いているから、死骸などが片付いていくと思うと憎めません。

大きな声で鳴いているカエルの正体を見つけました。今年は観察センター周辺でよく鳴いています。今まで見かけなかったのだが、野草園の手入れが行き届かず、適度に荒れたのが良かったのかも？

☆ イベント報告 ☆

「初夏の野鳥観察会」5月27日(日)

コース: センター～見晴台～茶ヶ床～農道～深窪～山神社～センター。
22種類の野鳥を観察しました。主役のカッコウとホトギスの鳴声を聞きながら、ホオアカやホオジロ、ヒバリなどの姿をフィールドスコープで確認、森ではキビタキの美しい鳴声も聞くことができました。参加者: 一般11人、ボランティア4人、スタッフ1人



「初夏の虫観察会」6月3日(日)

朝、雨が降ったので心配していましたが、出発する頃には晴れあがり虫もよく出てくれました。平尾の森周辺コースで①花に集まる虫(ジューシチホシハナムグリ、トゲヒゲトラカミキリ、ベニカミキリなど)②葉に集まる虫(ゴマダラオトシブミ、トホシテントウ、ヤツボシハムシなど)③枯木などに集まる虫(アトジロサビカミキリ、アカハバピロオオキノコなど)を観察。参加者: 一般21人、ボランティア4人、スタッフ1人



コシアカツバメ(ツバメ科)

(福岡県) 準絶滅危惧種

6月7日

(体長) 19cm (翼長) 33cm
(時期) 4月～10月
(産卵期) 5～7月
(食べ物) 飛翔昆虫: ハエ、カ、ガ

6月初旬、観察センターに飛来しているものを確認。2Fデッキ天井でツバメの巣跡を利用して巣作りを始めた。夏鳥として九州以北で繁殖。腰が赤味を帯び、ツバメより一回り大きい。

☆ イベント情報 ☆

●きのこ観察会

梅雨期に発生するきのこを観察します。
開催日: 平成24年7月8日(日)
時間: 9:30～14:00
定員: 30名(小学生以上)

●初級登山教室(講師:佐々木公裕氏)

登山の心得や自然に対するマナーアップ
開催日: 平成24年7月16日(祝・月)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成24年7月20日(金)
時間: 10:00～15:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日: 平成24年7月21日(土)
予備日7月28日(土)
時間: 9:00～15:00

●夏の虫観察会

平尾の森周辺の虫を観察します。
開催日: 平成24年7月29日(日)
時間: 9:30～12:00
定員: 30名

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

●生き物写真展

日本自然科学写真協会に所属する写真家による野鳥、水辺、トンボの写真展
出展者: 野村芳宏氏、武田晋一氏、西本晋也氏
展示数: 30点
開催日: 7月1日(日)～8月31日(金)
場所: センター1Fエレベータホール

●きのこ写真展

福岡県などに生育するきのこ生態写真展
出展者: 福岡きのこ友の会
展示数: 63点
開催日: 6月1日(金)～9月30日(日)
場所: センター1F展示室



コシアカツバメの巣

ツバメの巣は、上部がすべてオープンになっている

ツバメの巣

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉8月は休館日なし

平尾台の生きもの

平尾台で暮らす生き物を紹介しています。日常生活では、なかなかお目にかかれぬ生き物たちです。

ウスモンオトシブミ (オトシブミ科) 6月26日



揺籃 (ようらん) (ようらん)

葉を食む中に卵を産みつけます。葉はえさであり隠れ家です。

(体長) 6.5-7.0mm (時期) 5月～8月
(食樹) ゴンズイ、キブシ、エゴノキ
(分布) 北海道、本州、四国、九州

ホオアカオサゾウムシ (ゾウムシ科) 6月26日



(体長) 7.1-9.7mm (時期) 4月～8月
(食草) ササ類のたけのこ
(分布) 本州、四国、九州、沖縄

キヌガサタケ



カメムシタケ



どうちゅうかそう 冬虫夏草

きのこの観察

キンイロジョウカイ (ジョウカイボン科) 6月26日



(体長) 20-24mm (時期) 5月～7月
(食べ物) 昆虫
(分布) 本州、四国、九州

キボンガミキリ (カミキリムシ科) 6月28日



(体長) 14-30mm (時期) 5月～10月
(食樹) ケワ、イチジクなど
(分布) 本州、四国、九州

ヒトオビアラゲカミキリ (カミキリムシ科) 6月26日



(体長) 7-10mm (時期) 5月～8月
(食樹) 広葉樹の枯れ枝
(分布) 本州、四国、九州、沖縄

今月の一枚

ニホンザルの群 (20頭以上)



6月23日お昼頃
県道28号線小倉側28番カーブ付近
写真提供 平尾台自然の郷

草刈ボランティア

「食草・食樹」とは、昆虫が主に幼虫期にえさとして食べる植物。草の場合「食草」、樹木の場合「食樹」

散策道や駐車場回りなどの草刈を6月と9月に実施しています。作業時間は9時から12時までです。今年の6月の実施日数は8日間でした。延べ参加人数：ボランティア31人、スタッフ8人。



案内板周りの草刈

草刈準備 散策道草刈

☆ イベント報告 ☆

「きのこ観察会」7月8日(日)

きのこ好きの参加者と共に、きのこ探しやきのこの同定(名前調べ)、きのこ写真展の見学などを行い、きのこについて学びました。不明種3種を含め41種と過去最高の種類数でした。コース：センター～山神社一帯。講師：「福岡きのこ友の会」の滝本理事、森理事。

参加者：一般17人、ボランティア7人、スタッフ1人。



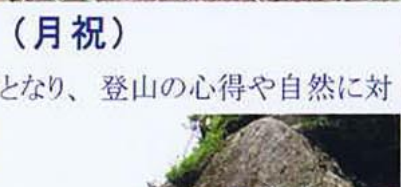
「初級登山教室」7月16日(月祝)

自然公園指導員の佐々木公裕氏が講師となり、登山の心得や自然に対するマナーを伝授。今回は熱中症対策に重点を置きました。登山は、センター～山神社～茶ヶ床～貝殻山麓～天狗岩の往復コース。参加者：一般10人、ボランティア5人、西登会(佐々木氏主宰山岳会)5人、スタッフ1人



「親子で楽しむ紙作り」

竹や紙で作る凧作り教室
開催日：平成24年8月19日(日)
時間：9:30～12:00
定員：20名
参加費：500円/1枚



「鍾乳洞探検(不動洞)」

観光化されていない鍾乳洞初心者ケイビング
開催日：平成24年8月26日(日)
時間：9:30～15:00
定員：30名(小学4年生以上)
参加費：高校生以上1,500円、小学生500円
服装：ツナギやジャージなど。下着も含め繊維多めの素材が良い。服装は、要問合せ。
貸出：キャップライト付きヘルメット
備考：洞内温度15度、水温14度、入口水深1m以上あり、洞内滞在：約1時間半



「生き物写真展」

日本自然科学写真協会に所属する写真家による野鳥、水辺、トンボの写真展
出展者：野村芳宏氏、武田晋一氏、西本晋也氏
展示数：30点
開催日：7月1日(日)～8月31日(金)
場所：センター1Fエレベータホール

「きのこ写真展」

福岡県などに生育するきのこ生態写真展
出展者：福岡きのこ友の会
展示数：63点
開催日：6月1日(金)～9月30日(日)
場所：センター1F展示室

☆ イベント情報 ☆

●夏の野草観察会

ノヒメユリなどの夏の野草を観察します。
開催日：平成24年8月8日(水)
時間：9:30～12:00
定員：30名(小学生以上)

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成24年8月17日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●ペルセウス座流星群観望会

ペルセウス座流星群や惑星の天体観望
開催日：平成24年8月12日(日)
時間：19:00～22:00
定員：100名
会場：平尾台自然の郷
駐車料：300円/1台

●親子で楽しむ凧作り

竹や紙で作る凧作り教室
開催日：平成24年8月19日(日)
時間：9:30～12:00
定員：20名
参加費：500円/1枚

●鍾乳洞探検(不動洞)

観光化されていない鍾乳洞初心者ケイビング
開催日：平成24年8月26日(日)
時間：9:30～15:00
定員：30名(小学4年生以上)
参加費：高校生以上1,500円、小学生500円
服装：ツナギやジャージなど。下着も含め繊維多めの素材が良い。服装は、要問合せ。
貸出：キャップライト付きヘルメット
備考：洞内温度15度、水温14度、入口水深1m以上あり、洞内滞在：約1時間半

●散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日：平成24年8月4日(土)
時間：9:00～15:00

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成24年8月18日(土)
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

平尾台で暮らす生き物を紹介しています。日常生活では、なかなかお目にかかれない生き物たちです。今回は、キリギリスの仲間を紹介します。



8月12日

体長: 40mm
分布: 本州、四国、九州
時期: 6-9月
鳴声: ギーツチョン(チョンギース)

キリギリス



8月17日

体長: 30-35mm
分布: 本州、四国、九州
時期: 8-10月
鳴声: ガチャガチャ

クツワムシ



8月22日

体長: 20-27mm
分布: 本州、四国、九州、沖縄
時期: 8-10月
鳴声: スィーツチョン

ウマオイ



8月22日

体長: 45-50mm
分布: 本州、四国、九州
時期: 7-9月
鳴声: ジー

カヤキリ



8月18日

体長: 25-35mm
分布: 本州、四国、九州
時期: 8-10月
鳴声: ジー

クサキリ



8月22日

体長: 18mm
分布: 本州、四国、九州
時期: 8-10月
鳴声: ジリッ ジリッ

オナガササキリ(♀)

平尾台の野草だより

晩夏から秋にかけて、マメ科植物の花が目立ちます。マルバハギは通常は紅紫色ですが白花が咲いていました。ホドイモなど花の形が面白いです。



8月23日

マルバハギ(マメ科)



8月23日

ホドイモ(マメ科)



8月22日

ネコハギ(マメ科)



ノアズキ(マメ科)

8月18日



ハイメドハギ(マメ科)

8月22日

☆ イベント報告 ☆

「夏の虫観察会」7月29日(日)

センター内のネムノキ(シロオビアワフキやアカギカメムシなど)、公民館のヤマザクラ(ヤツメカミキリ、クチキムシなど)、民家周辺(スジグロシロチョウ、ラミーカミキリ、ナナフシなど)、クスギ林(アオカナブン、ノコギリカミキリなど)、地上に仕掛けたトラップ(オサムシやゴミムシ、カマドウマなど)、その他、トウキョウヒメハンミョウやアケビコノハの幼虫なども観察しました。虫影は少なかったのですが、そこそこの種類(約50種)が見られたので、参加者は概ね楽しめたようでした。参加者: 一般36人、ボランティア3人、スタッフ1人。



「夏の野草観察会」8月8日(水)

観察コース: センター～見晴台～不動山～不動坂～農道～牡鹿洞～センター。ノヒメユリやキキョウ、ヒナノキンチャク、ミシマサイコなどの夏の野草を観察。特にノヒメユリは可憐で人気がありました。午前中みの観察会でしたが、かなり暑く皆さんお疲れの様子。しかし、花には満足してました。参加者: 一般16人、ボランティア5人、スタッフ1人。



「ペルセウス座流星群観賞会」8月12日(日)

応募は約450人。しかし、日中から夕方までの天候が良くなかった為、参加者は半分に減少。今回も平尾台自然の郷の敷地を借り実施しました。無料休憩所で説明会を行い、芝生広場で観賞しました。説明会の時点では雲が多く遠くで雷鳴が響いていましたが、20時過ぎには晴れ間が広がり、少しずつ流星が観測できました。流星が流れる度に歓声があがり、極大の21時以降にはかなりの頻度で現れました。平均10個、多い方で25個の流れ星を見ました。また、天体望遠鏡では土星を観測しました。ダメ元で参加した方々は、奇跡的に晴れてたくさんの流星を見ることができ大喜びでした。参加者: 一般204人、ボランティア6人、スタッフ4人



説明会

芝生広場で観賞

☆ イベント情報 ☆

● 秋の野草観察会

キセウタなど、初秋の野草を観察します。
開催日: 平成24年9月9日(日)
時間: 9:30～12:00
定員: 30名(小学生以上)

● 初級登山教室(講師: 佐々木公裕氏)

登山の心得や自然に対するマナーアップ
開催日: 平成24年9月17日(祝月)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日: 平成24年9月21日(金)
時間: 10:00～15:00
定員: 10名(材料費: 2,000円)

● 鍾乳洞探検(高瀬窟)

観光化されていない鍾乳洞初心者ケイビング
開催日: 平成24年9月30日(日)
時間: 9:30～15:00
定員: 30名(小学4年生以上)
参加費: 高校生以上1,500円、小中学生500円
服装: ツナギやジャージなど。下着も含め化繊多めの素材が良い。服装は、要問合せ。
貸出: キャップライト付きヘルメット
備考: 洞内温度15度、水温14度、水深30cm

● 草刈ボランティア

平尾台の主な散策道の草刈整備
開催日: 平日7回(日程は別途調整)
時間: 9:00～12:00

● 生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外來植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日: 平成24年9月15日(土)
時間: 9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

● きのご写真展

福岡県などに生育するきのご生態写真展
出展者: 福岡きのご友の会
展示数: 63点
開催日: 開催中～9月30日(日)
場所: センター1F展示室

● 洞窟写真展(高瀬窟)

出展者: 青龍窟撮影プロジェクト
展示数: 30点
開催日: 9月1日(土)～10月31日(水)
場所: センター1Fエレベータホール

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

平尾台で暮らす生き物を紹介しています。

今月の一枚



雨水などで侵食された石灰岩の壁に浮き出た模様です。何に見えるかな？人の顔？ネコの顔？平尾台には、動物などの姿・形に見える岩や岩壁がたくさんあります。散策時に皆さんの感性で観察してみてください。美男美女に出会えるかも？

ニホンマムシ (クサリヘビ科)



(写真提供: やまみお兄さん)

(全長) 45-60cm 毒ヘビ (出血毒)
(食べ物) ネズミやカエルなど。胎生
(分布) 北海道、本州、四国、九州

目白洞最奥の滝ホールにいたマムシ。以前、同じ場所で死んだマムシも見つかっている。増水時に流されたらしい。洞窟探検時には注意が必要！頭が三角で、銭型模様が特徴。

ゴイシシジミ (シジミチョウ科)



(前翅長) 10-17mm (時期) 5月～10月
(食べ物) ササコナフキツノアブラムシやカンシャワタアブラムシ (ススキ) など。
(分布) 北海道、本州、四国、九州
成虫の優しい姿に似合わず幼虫は食肉性。

平尾台の野草だより

晩夏から秋にかけて、平尾台にはさまざまなつる性植物が花を咲かせます。そのいくつかを紹介しします。



9月20日

ツルニンジン (キキョウ科)



9月20日

タカネハンショウヅル (キンポウゲ科)



9月20日

ヒヨドリジョウゴ (ナス科)



9月10日

タンキリマメ (マメ科)



9月13日

ヤブマメ (マメ科)



9月20日

ノササゲ (マメ科)

☆ イベント報告 ☆

「親子で楽しむ凧作り」8月19日(日)

昨年続き二回目の開催。ぐにやぐにや凧と六角凧を作りました。ドラえもんなどのアニメキャラクターや独自の絵柄で凧に模様を入れて楽しみました。参加者：一般10人、ボランティア3人、スタッフ1人。



「鍾乳洞探検～不動洞」8月26日(日)

入口付近は水深が約1mある為、入出洞時は冷たい思いをします。殆どが水流歩きやごつごつとした岩場歩きですが、そんな暗闇の中の非日常体験を楽しんでおられました。参加者：一般36人、ボランティア10人、スタッフ1人。



「秋の野草観察会」9月9日(日)

初秋の平尾台の野草を楽しみました。コースは、センター～夢咲村～大久保～大岩穴～風神山～不動坂～農道～牡鹿洞～センター。カラスノゴマ、ノダケ、ヤナギアザミなど約60種を観察。参加者：一般22人、ボランティア6人、スタッフ1人。



キセウタ (シソ科)



ヒナメキンチャク (ヒメハギ科)

イヌハギ (マメ科)



ガイド「鍾乳洞探検(目白洞)」9月14日(金)

長崎県長浦小学校(5,6年)の修学旅行生が目白洞の洞窟探検を楽しみました。キャップライト付きヘルメットをかぶり、第一ホールまでの探検と観光洞部分を見学しました。第一ホールでは全員キャップライトを消して暗闇体験をしました。暗い中のハシゴや岩場、泥の斜面など普段経験したことのない場所での探検にたいへん喜んでいました。参加者：小学生30人、引率3人、ボランティア4人、スタッフ2人。



地下へ進む



第一ホール

☆ イベント情報 ☆

● ススキ観察ハイキング

ススキを観賞しながら、草原を散策。
開催日：平成24年10月14日(日)
時間：9:30～15:00
定員：30名

● アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成24年10月19日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

● 晩秋の野草観察会

リンドウなど、晩秋の野草を観察します。
開催日：平成24年10月24日(水)
時間：10:00～15:00
定員：30名(小学生以上)

● 散策コース整備ボランティア☆

木製案内板の補修、草刈、ゴミ拾いなどの散策道や登山道の点検・整備を行います。
開催日：平成24年10月6日(土)
時間：9:00～15:00

● 生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成24年10月20日(土)
時間：9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

● 洞窟写真展(青龍窟)

出展者：青龍窟撮影プロジェクト
展示数：30点
開催日：9月1日(土)～10月31日(水)
場所：センター1Fエレベーターホール

● アートフラワー作品展

出展者：山岸三代子と平尾台野の花の会
展示数：10点
開催日：10月2日(火)～11月30日(金)
場所：センター1F展示室

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

平尾台で暮らす生き物を紹介しています。

ゴマダラチョウ (タテハチョウ科)

7月30日



成虫

ササキリの仲間 (キリギリス科)

ススキ



10月21日



幼虫

食樹のエノキの葉の上で

ホシホウジャク (スズメガ科)

停止飛行をしながら活発にツリフネソウの蜜を吸っている。



ハラビロカマキリ (カマキリ科)
ヒョドリバナの花で餌となる虫を待っている。

10月9日

平尾台の野草だより

秋に実をつける野草。色とりどりの実の中には、大切な命をつなぐ種が入っています。そのいくつかを紹介します。

10月2日



イシミカワ (タデ科)

センニンソウ (キンポウゲ科)

10月21日



10月9日



タンキリマメ (マメ科)

10月21日



ノササゲ (マメ科)



ヤブガラシ (ブドウ科)

10月22日



ウド (ウコギ科)

☆ イベント報告 ☆

「鍾乳洞探検～青龍窟」10月7日(日)

9月30日の開催予定が、台風の影響により1週間延期。目白洞に車を置いて、中峠・広谷経由で青龍窟まで徒歩移動。洞内コース：東洞口～旧観光洞～小川入口～滴下水～九大記念ホール～滴下水～小川入口～岡田さんち～東洞口～西洞口。水流歩きや腹ばいで進む過酷な場所を通過し、九大記念ホールで暗闇体験。皆さん、ワイルドな体験に歓喜していました。参加者：一般18人、ボランティア7人、スタッフ1人。

水流を奥へ



カーテン



青龍窟東洞口 (出洞後)



ユビナガコウモリ



「ススキ鑑賞ハイキング」10月14日(日)

コース：山神社～深窪～鞍外し～小穴分岐～小穴(昼食)～小穴分岐～中峠～茶ヶ床(トイレ)～深窪～山神社。今年のススキもいまいちでしたが、ナンバンギセルやコシオガマ、ヒメゴタイ、ヤマジノギク、センブリなどの野草が歓迎してくれました。ゆっくりと歩き、のんびり平尾台を楽しみました。参加者：一般16人、ボランティア12人、スタッフ1人。

ススキ(小穴分岐)



岩山



地域行事 防火帯作り

毎年、早春に実施される野焼きの準備作業として、9月下旬から11月上旬にかけて、地域の方々が防火帯の草刈を行い乾燥した刈り草を予め燃やしておきます。

お疲れ様です。

10月8日



防火帯

天狗岩



防火帯

平尾の森



防火帯

大平台



防火帯

10月16日

☆ イベント情報 ☆

●鍾乳洞探検(目白洞)

観光化されていない鍾乳洞初心者ケイビング
開催日：平成24年11月4日(日)
時間：9:30～15:00
定員：30名(小学4年生以上)
参加費：高校生以上1,500円、小中学生500円
服装：ツナギやジャージなど。下着も含め化繊多めの素材が良い。服装は、要問合せ。
貸出：キャップライト付きヘルメット
備考：洞内温度15度、水温14度、水深70cm

●初級登山教室(講師：佐々木公裕氏)

登山の心得や自然に対するマナーアップ
開催日：平成24年11月11日(日)
時間：9:30～15:00
定員：30名

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成24年11月16日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●生物多様性維持ボランティア☆

平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成24年11月17日(土)
時間：9:00～12:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の一週間前まで必着。

●アートフラワー作品展

出展者：山岸三代子と平尾台野の花の会
展示数：10点
開催日：10月2日(火)～11月30日(金)
場所：センター1F展示室

石のひっこじ だより

〒803-0180 福岡県北九州市小倉南区平尾台一丁目4番40号

TEL093-453-3737 FAX093-452-3739

ホームページアドレス <http://www.hiraodai.jp/hnoc/>

〈開館時間〉9:00～17:00

〈休館日〉月曜日(祝日の場合は翌日)

平尾台の生きもの

平尾台で暮らす生き物を紹介しています。今回は、自動販売機の灯りに集まった蛾の仲間です。

7種類いましたが、その内4種の写真です。

灰緑色の地肌に白と黒の斑紋が美しい。やはり灯火が好きらしい。

開張：38-45mm
分布：北海道、本州、四国、九州
時期：10-11月
食樹：ヤマザクラなど

ケンモンミドリキリガ
(ヤガ科)



別名：ミドリケンモン

ヒメヤママユ (ヤママユガ科)

開張：85-105mm
分布：北海道、本州、四国、九州
時期：10-11月
食樹：サクラ、クヌギ、ケヤキなど

晩秋に発生する渋い美しさのある蛾。灯火によく集まる。

平尾台の紅葉

晩秋の平尾台を彩る紅葉は例年より、美しかった気がします。コマユミやハゼノキ、ウリハダカエデなどの赤や黄色が鮮やかでした。

11月18日



コマユミ

ヤマゴウハンシ

11月6日



コマユミの実

エビヅル

11月5日

11月5日

11月16日

ウリハダカエデ

☆ イベント報告 ☆

「晩秋の野草観察会」10月24日(水)

コース：センター～山神社～深窪～中峠～岩山(昼食)～中峠～茶ヶ床(トイレ)～エノハの淵～見晴台～センター。各班に野草に詳しいボランティアが1名付き、晩秋の野草を三班に分かれて観察。シロヨメナ、ヤマジノギク、ハバヤマボクチ、シマカンギク、ヒメヒゴタイ、ムラサキセンブリ、リンドウ、ウメバチソウ、ヤマラッキョウなどを観ました。参加者：一般28人、ボランティア6人、スタッフ2人。



岩山山頂

ハバヤマボク

ヒメヒゴタイ

リンドウ

ウメバチソウ

「鍾乳洞探検～目白洞」11月4日(日)

参加者の9割の方は、洞窟探検が初体験でした。また平均年齢が約26歳と若かったです。4班に分かれて、観光洞と北洞(第二ホール：ベーコンまで)を探検しました。暗闇体験は、A、B班が第二ホール、C、D班が第一ホールと別々に行いました。帰りは水流コースを楽しみました。数日前には見なかった冬眠始めのキクガシラコウモリが比較的多く見られ、興味津々の様子でした。ボランティアガイドの皆さんも好評で、洞窟探検がより楽しいものになりました。参加者：一般33人、ボランティア8人、スタッフ2人。



ベーコン

今月の一枚

ニホンアナグマと野良猫の接近遭遇。お互い何事も無く、知らん顔で行き過ぎたらしい。



10月25日

(写真提供：やまぐみ兄さん)

☆ イベント情報 ☆

●松ぼっくりツリー作り

松ぼっくりでクリスマスツリーを作ります
開催日：平成24年12月9日(日)
時間：9:30～12:00
定員：30名
参加費：500円

●アートフラワー講座

平尾台の野草を針金や布などで作ります。
開催日：平成24年12月14日(金)
時間：10:00～15:00
定員：10名(材料費：2,000円)

●ミニ門松作り

竹や松、梅などでミニ門松を作ります
開催日：平成24年12月16日(日)
時間：9:30～12:00
定員：30名
参加費：500円

●生物多様性維持ボランティア☆

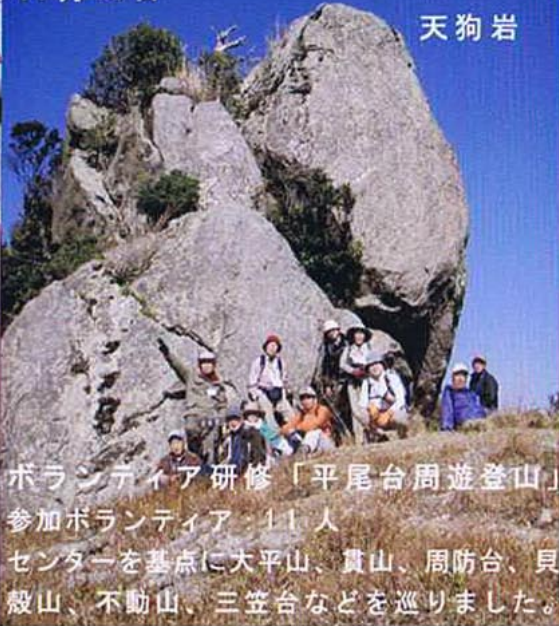
平尾台の外来植物や竹林を駆除し生物多様性を維持するための活動
開催日：平成24年12月15日(土)
時間：9:00～15:00

※往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。
※複数で申し込まれる方は全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。中学生以下は保護者同伴。
※切は開催日の10日前まで必着。

●カルスト文化祭 作品展

平尾台をテーマにした絵画・写真・俳句など一般募集した作品の展示
展示数：応募された点数
開催日：12月1日(土)～2月28日(木)
場所：1F展示室&エレベータホール

11月18日



天狗岩

ボランティア研修「平尾台周遊登山」参加ボランティア11人
センターを基点に大平山、貫山、周防台、貝殻山、不動山、三笠台などを巡りました。